

主な輸出先国	香港、米国等（2023年）	輸出実績	60百万円（2023年）
対象となる地域	静岡県掛川市・菊川市・御前崎市・藤枝市・焼津市・島田市・静岡市・伊豆の国市		

輸出産地の概況

- ・平成27年より輸出専門部署を新設し輸出に特化してきた。現在県下6JAのいちご部会と連携し輸出拡大を図っている。
- ・規制が厳しい国については、JAや生産者とのヒアリングにて希望者を募り選定。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・米国向けについては、FDA登録および食品安全計画を作成し2022年より輸出開始。
- ・物流対策として、リードタイム圧縮、鮮度保持を目的に、産地から空港への直送を基本としている。特に米国向けはパレタイズを産地で行い、そのまま輸出する体制を整えている。
- ・現地量販店と連携したPBの開発、少量パックや業務用に特化した規格を充実させるなどニーズに対応した販売を強化。

アピールポイント

- ★タイ向け輸出については、植物防疫上の園地登録及び選果梱包施設登録が県内園地等にて完了。食品衛生上の選果梱包施設の登録に向けてマニュアル整備や施設整備等を進めている。



ハワイにおける静岡県産いちごフェア



香港の洋菓子店にて業務用いちごを使用